

平成29年度 全国学力・学習状況調査の結果より

調査の目的は

各領域における児童の学力・学習状況を把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童への教育指導の充実や、学習状況の改善等に役立てます。

調査の内容は

① 教科に関する調査

A：主として「知識」に関する問題

- ・身につけておかなければ、あとの学年等の学習内容に影響を及ぼす内容。
- ・実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識や技能など。

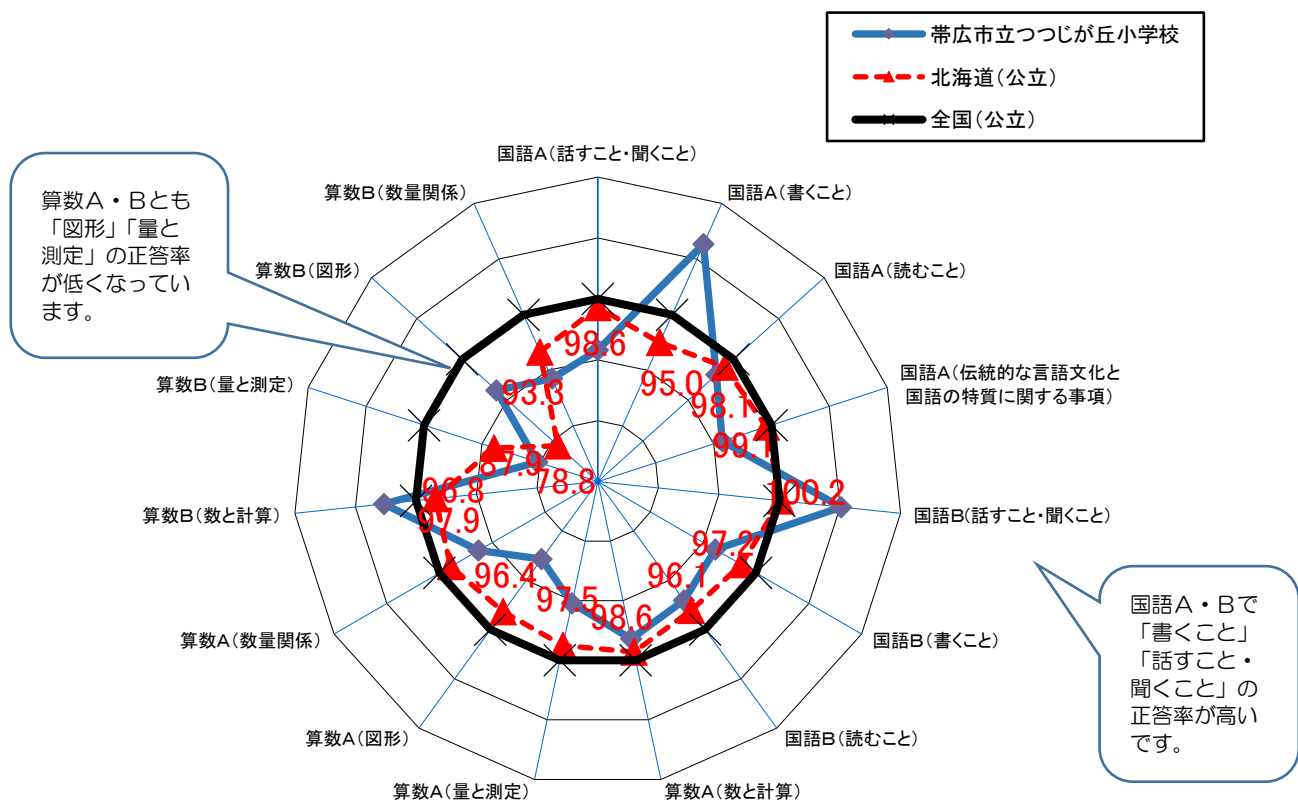
B：主として「活用」に関する問題

- ・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力。
- ・様々な課題解決のための構想を立てて実践し、評価・改善する力。

② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

学習意欲、学習環境、生活の諸側面に関する調査。

つつじが丘小学校の調査結果は(教科)



〈国語A〉

全国・全道よりも低い結果となりました。特に、短答式の問題の正答率が低い結果となりました。しかし、「書くこと」に関しては、全国・全道よりも高くなっています。

◇目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして書く。⇒高い正答率でした。

◆漢字を書けなかった子が多くいました。毎日の繰り返しの練習が大切です。

◆日本の伝統である俳句に関する理解率が低い数値でした。

〈国語B〉

全国よりは低かったのですが、全道平均と同等でした。領域別では、「話すこと・聞くこと」が全国・全道よりも高い結果となっています。

◇目的や意図に応じて、場に応じた適切な言葉づかいで話す。⇒高い正答率でした。

◆目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書く。⇒図やグラフを使ったり、文章を引用したりして、自分の考えを的確に書くことに関しては、課題が見られます。

〈算数A〉

全国・全道よりも低い結果となりました。特に加法や乗法の入り混じった計算の間違いが多く見られました。また図形に関しては、平面図形、立体図形ともに理解度が低い結果となっています。

◇小数の計算、小数×整数などは、正答率が高く、正確性もありました。

◆正多角形の性質、立方体の面と面との位置関係の回答は間違いが多く見られました。

◆ $6+0.5\times 2$ ⇒特に低い結果が出ました。解く順の理解のできていない子が多いです。基本的な問題が身につけていないということで、大きな課題です。

〈算数B〉

全国よりは少し低かったのですが、全道平均と同等でした。算数A同様、「図形」はかなり低い正答率でした。「量と測定」にも課題が見られます。

◇乗法の計算は、大変正確に行うことができ、かけ算がきちんと身につけています。

◆多角形の特徴、立体の特徴の理解について、課題が見られます。

児童質問紙の調査結果は

◎朝食はきちんと食べてくる。早寝早起きなど、基本的な生活習慣が身につけているお子さんが多いです。

◎「国語や算数の学習が将来役に立つ」と感じていると答えたお子さんが、全道・全国よりもかなり高い率でおりました。

◎学校の行事に協力するご家庭の率が高く、家で学校の出来事や自分の将来について話すなど、ご家庭の環境が落ち着いていることがわかります。

◎ものごとを最後までやりとげてうれしかったことがある、自分にはよいところがある・・・は全道・全国より高い割合となりました。前向きな姿勢、肯定的な気持ちが現れています。

- 家庭での学習時間は全道全国よりも、低い結果となっています。
- テレビを視聴する時間、ゲームをする時間、両方とも全国・全道よりもかなり長いという結果が出ています。
特にゲームは3時間以上が28%（全道は23%、全国は18%）と、長時間ゲームをし続けている子の割合が高くなっています。
- 宿題をやっているかの設問にやっていると答えている率は全国が88%に対し、本校は78%と10%、低くなっています。
- 読書が好きと答えた児童は、本校では25%、全国・全道は50%ということで、半分以下の低い結果となっています。同様に新聞を読むかでは、毎日読むのは2%という結果でした。



学校では

- ・学習規律の定着・・・毎年意識しながら学級づくりを行っており、効果をあげてきています。更に全職員で意識し、確認しながら進めていきます。
- ・読書の習慣化・・・木曜日の朝読書に加え、教科の中でも本にふれる機会を多くもっていきます。
- ・よい授業づくり・・・職員一同研修を重ね、楽しい授業・分かる授業づくりを目指していきます。また、少人数指導や個別指導など、授業を複数で行う体制を工夫していきます。

ご家庭では

- ・家庭学習の時間の確保を・・・学習時間をしっかり決めて、家庭学習・宿題を継続的に行っていく習慣づくりにご協力ください。
- ・テレビやゲームの時間を親子で確認しましょう・・・毎日の生活を振り返り、今までよりもテレビやゲームの時間を減らし、読書の時間を少しでも増やすように工夫をお願いいたします。
- ・学校との連携を・・・行事等の参加は今まで同様、ご協力をお願いいたします。更に、学校からの発行プリント等、目を通したり、提出物の確認等も忘れずをお願いいたします。

子ども達の夢や希望の実現へ向けて、子ども達の意欲を高めるために

ご家庭と学校で、連携しながら取り組んでいきましょう。

